

## ■ 平安を失った原因

人間が平安を失う原因となったのは、アダムとエバの罪の問題でした。罪を犯した結果、神様との関係が断絶されたのです。その後、人間は自力では乗り越えられない限界の中で生きるようになりました。そして、人間の力では解決できない不安を抱えて生きているのです。

まことの平安を得るためには、罪の問題が解決しなければなりません。また、神様との関係の回復が必要です。弟子たちに「わたしの平安を与えます」と約束したイエス様は、人々の罪を贖うために、十字架でご自身を神にささげました。

## ■ メッセージのポイント

(1) 聖霊の働き - 弟子たちにすべてのことを教え、イエス様が弟子たちに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。

(2) イエス様の平安 - 世が与えるのと同じようには与えません。

この世に影響されない平安です。イエス様に近付けば近付くほど平安が満たされます。

(3) 父のもとに行くイエス様 - 弟子たちがイエス様を愛しているなら、喜ぶはずですが。

イエス様が去って行ったら、神様は弟子たちに別の祝福を与えてくださいます。